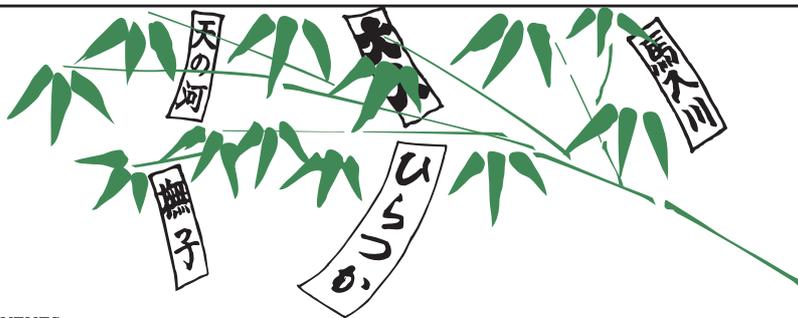




2010~2011年度 国際ロータリーテーマ
BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS
地域を育み、大陸をつなぐ



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 桐本美智子 ●副会長 小飯塚立雄 ●幹事 柏手 茂 ●会報委員長 工藤光和 (2010~2011年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2791回 2011年6月2日 グランドホテル神奈中 週報第2791号

下期情報集會報告

テーマ：【ロータリーの基本である会員が増えるために必要な事とは？】



赤グループ 幹事・発表 清水 裕会員
実施日時 平成23年5月26日(木)
午後6時より
実施湯所 平塚経済懇話会
出席者 小林域泰 桐本美智子
笹井純一 小飯塚立雄
小泉芳郎 升水一義 清水裕

今回、桐本会長より事前に会員増強についての資料を頂いていたので、まず話のきっかけにその内容の紹介から入りました。その内容は、一年に20名の会員の入会を果たした「パワー浜松RC」の会員増強についてで、その骨子は職業分類によって現会員の未充足の職業にターゲットを絞り、まず卓話の依頼から勧誘の糸口を探るというものです。

以下皆様のご意見を列記します。

- 職業分類がかつてよりかなり細分化してはいるが、未充足の職種の会員勧誘は、異業種交流という点からも意味がある。
- クラブの適正規模があるかはわからないが、ただ闇雲に会員の増強を図れば良いというものでもない。
- 会員が多ければ財政的に余裕が出て、様々な活動が実行しやすいメリットはある。
- 退会は、そのときの社会情勢によるもので必要以上に問題視することはないが、20名は多いとしても毎年数名の入会は持続するべきだ。
- 「増強」という言い方が、適切なのか疑問がある。
- 地区協などで一律3名の増強という目標を立てるが、増強の理由が不明確であり、またクラブの規模によってもその人数が妥当なのか疑問だ。
- 入会の垣根(時間・費用など)を下げて会員増強を図

るのも一方法であるが、そのためだけに垣根を下げるのは問題がある。

皆様のおかげで、大変活発な意見交換ができました。ありがとうございました。

会員の皆さんのクラブへの熱い思いが、ひしひしと感じられる一夜となりました。このような思いを語れる仲間と時間を共有できる、クラブの魅力をまた知ることができ、その意味からも多くの会員の入会の必要性を感じました。



橙グループ 幹事 西村 裕子会員
発表 小笠原 勲会員

会員増強にあたって最も大切なのは、現会員がこの会に在って伴せであること。居心地のいい会であってこそ、自信を持って入会を勧めることができる。その為には会員の親睦を深めることは重要である。平塚ロータリークラブならではのステータスもある。その中であって、素晴らしい先輩会員にお導き頂きながら必要な変化を恐れない前向きな会であることは、惰性でない「生きている会」としての魅力となるはずである。会員はなるべく多くゲストにお呼びして、この会の雰囲気を知っていただくことも一案と思われる。もちろん人選には例会日に差し障りない方を配慮する必要もある。

また、入会者を増やすだけでなく退会者を出さないことはもっと大切なことである。すべての会員が親睦と奉仕の心を忘れることなくあればそれは叶うことである。



黄グループ 幹事・発表 川井道之会員
新人である私から冒頭に、歴史あるロータリーについていくつかの質問をしました。特にバッチが世界共通であること。メイクアップも世界共通であること。お互いの信頼の上にこのバッチがあるのだと教わりました。大切なこのバッチをさらに大切に

<出席報告>

本日 6月2日	会員数 59名	対象者 53名	出席者 37(34)名	出席率 64.15%			
前々回 5月21日	会員数 59名	対象者 54名	出席者 59(54)名	出席率100.00%	MUP 0名	計 54名	修正率100.00%

ていく覚悟です。

会員を増すこと、これは大変な努力が必要となります。前提として魅力あるロータリーであるのか。入会している幸せであるか。また、入会しやすい環境ができているかということだと思います。各メンバーがしっかりした態度で接し、お互いの信頼（信用）を如何につくるかということです。平塚ロータリーは会員全員が元気がある。いつ来ても皆んなが楽しんでいる。いつも新鮮な話しが聞ける。会員同志のコミュニケーションが十分図られている。女性会員がたくさんいる。そのようなクラブから会員増強に努力していく。



青グループ 幹事・発表 関口幸恵会員
5 / 26 相州長屋さんにて開催

テーマに対し、『入会しない理由・入会する理由』から何が必要か？を考えてみました。入会する理由になっている事は更にアピールし、入会しない理由はず試みをしななければならないと思います。入会しない理由では、入会資格が間違っていて理解されていたり、活動が知られていない。会費が高いと言う事でした。会費の金額設定には様々な理由が当然有るわけですが、ただ、使い道を工夫する事も出来ると思われ、又、会員が増えれば会費も安く出来るので会員拡大は重要な課題であると思います。入会された理由では、『断れない人の繋がり』言い換えれば『信用・信頼関係』が築かれている事が最大の理由だと。私達会員（様々な人）がどれだけ RC の活動を楽しんでいるかが重要、相手に RC の魅力を感じさせる為にも可能な限り行事に参加して楽しむ事が第一！更に、この人！と思う方には卓話者としてお招きし、勧誘を促す！と言う事で全員が賛同し会を終えました。



合同開催
緑グループ 幹事 片野之万会員
紫グループ 幹事・発表 古屋忠信会員
開催日 5 / 26 (木) 18時～
場所 キッチン伊志川
参加人数 緑グループ 9名
紫グループ 8名 計 17名
参加率 89.5%

主な意見

- ◆今後の会員拡大には、女性会員の新規加入に期待したい。女性の社会進出により、お仕事している女性はたくさんいる。地域社会と関わり、活躍している女性に声をかけてお誘いするのが効果的である。男性会員の入会は、限度にきている感がある。そういう意味では、平塚 RC の女性会員に頑張っただけ女性会員の入会を増やしていただきたい。
- ◆取引先の企業にお誘いするとなるとどうしても押し付けになってしまうので、なかなか難しい。

- ◆日々、会員一人ひとりが会員増強について心がけていくことが重要であり、家族例会などのイベント時に日頃親しいお友達をお誘いし、一緒に参加していただき雰囲気などを味わっていただくことで理解を得て入会をお誘いする。

また、そのためには、RC の活動を更に活性化、充実し、魅力あるクラブにする必要がある。以上

<幹事報告>

◎次年度第2回 I A委員会及び第1回合同会議開催

日時：6/11 (土) 10:00～

場所：かながわ女性センター

*清水 裕次年度委員長が出席します。

◎第61回湘南ひらつか七夕まつりへの協賛のお願い。

会期：7/8 (金)～10 (日)

*例年通り¥30,000 協賛します。

◎クラブ研修リーダーセミナー開催

日時：6/22 (水) 14:00～17:00

場所：藤沢産業センター

*水越久晴研修リーダーが出席します。

◎R財団地域セミナー開催

日時：6/30 (木) 登録8:00～ 開始9:00～

場所：グランドプリンスホテル高輪 (東京)

登録料：¥10,000

◎ローターアクト地区協議会開催

日時：6/11 (土) 登録 13:00～

点鐘 13:30～

場所：生涯学習センター (横須賀)

登録料：¥1,000

<メイクアップ> 0名

<本日のスマイル> 20名

<卓話・行事予定>

6月16日 (木) 元読売新聞海外特派員

高木規矩郎様

23日 (木) 会長卓話

30日 (木) 新会員歓迎夜間例会

7月 7日 (木) 休会

14日 (木) クラブ協議会 / 新役員挨拶

<市内例会変更>

平塚西 6/29 (水) → 26 (日) 移動例会